

なるほど 健康講座

佐伯地区医師会
佐藤皮膚科クリニック

さとう しげき
佐藤 茂樹先生

問い合わせ 健康福祉総務課 ☎ 1610



知って備えよう、**带状疱疹**は怖くない

◆带状疱疹とは

带状疱疹は水痘（水ぼうそう）带状疱疹ウイルスの再活性化により引き起こされる疾患です。子どもの時に感染した水ぼうそうのウイルスが体内の神経節に隠れていて、加齢、ストレス、疲労などがきっかけで免疫機能が低下すると、ウイルスが再び活性化して、带状疱疹を発症します。

◆带状疱疹の症状

通常は神経痛として始まることが多く、最初は身体の片側に起こる肋間神経痛（肋骨に沿って通っている神経の痛み）や頭痛などとして始まることが多く、この時点では診断をするのが困難なことがしばしばみられます。その後、痛みのある部位に、赤い発疹や多数の水疱が出てきます。皮膚と神経の両方でウイルスが増えて炎症が起こるため、強い痛みを伴います。带状疱疹は症状と経過で診断を確定できる場合が多く、その場合は検査の必要はありません。しかし、非典型的で分かりにくい場合は水疱をこすって検査をすることもあります。



◆带状疱疹の治療

带状疱疹になったら抗ウイルス剤、消炎鎮痛剤などによる治療を行います。発症早期に治療を開始するほど効果が高いため、症状を自覚したら早めに受診しましょう。

带状疱疹の皮膚の症状が治った後も残るさまざまな痛みを、带状疱疹後神経痛といいます。発症後3カ月を経過した後も痛みが続く場合に带状疱疹後神経痛とみなされています。痛みが残る頻度はだいたい20%程度です。

◆患者数の推計

日本の疫学調査にもとづいて廿日市市における带状疱疹の患者数を推計してみました。令和7年4月1日の年齢階級別人口をもとにしています。全人口11万4,976人のうち年間に50歳以上で約640人、65歳以上で約430人が罹患することになります。痛みが残る人は50歳以上で約130人、65歳以上で約100人と予測されます。

◆定期接種化

最近では発症率を下げ重症化を予防するためにワクチンが使われるようになり、令和7年度から65歳になる人を対象に带状疱疹ワクチンが定期接種化されました。定期接種に関して詳しくは、市のホームページを確認してみてください。

带状疱疹に対するワクチンの有効率は70歳以上で91.3%、带状疱疹後神経痛への効果は88.8%となっています。ともに高い有効率が証明され、4年目の追跡調査でも効果は維持されています。接種を悩める人はかかりつけ医などに相談してください。

